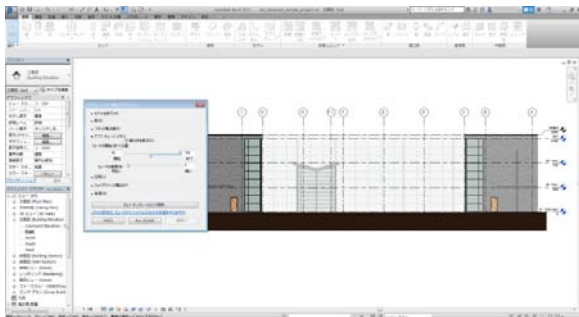
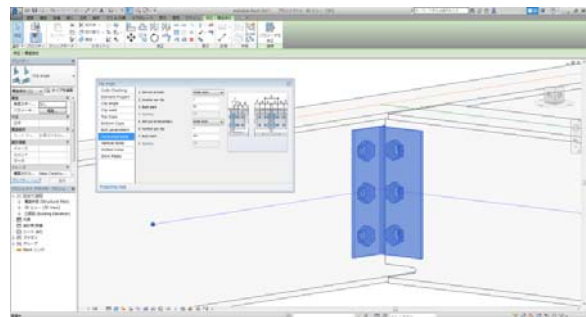


## オートデスク、BIM/CIM を適用した業務効率向上を支援する 建築・土木インフラ業界向けアプリケーションの新バージョンを 3月22日より順次発売

オートデスク株式会社は、建築・土木インフラ業界向け BIM/CIM アプリケーションの新バージョンを3月22日より順次発売します。これらの新バージョンでは、建築／土木インフラ業界の広範な業務ワークフローに BIM/CIM を適用しながら、当社が従来から注力している「Integrated BIM」を基盤にして企画、設計、施工、維持管理を効率的に行えるように、業務の生産性をさらに向上させる新機能を搭載しました。



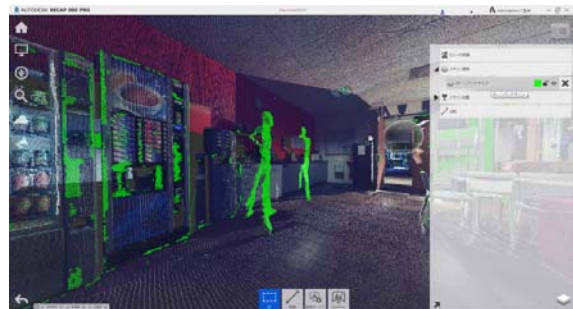
Autodesk Revit  
奥行き表現の画面イメージ



Autodesk Revit  
鉄骨ジョイントの詳細モデル表現の  
画面イメージ



Autodesk InfraWorks 360  
道路、橋梁、排水の設計を統合した  
機能の画面イメージ



Autodesk ReCap 360 Pro  
スキャンデータをクリーンアップする  
画面イメージ

### 「The Future of Making Things」～創造の未来～ について

近年、新しい技術を利用した製造や建設、消費者の購買行動の変化、イノベティブな製品を生むコラボレーション環境などが組み合わさって、何かを作る方法が全く新しい方向に転換しています。これにより、世界の産業構造は著しい変化に直面しています。こうした変化に率先して対応するために、当社は「The Future of Making Things」～創造の未来～ という考え方の基、最新技術を取り入れた幅広いアプリケーションとサービスを提供しています。お客様がこうした市場環境の変化にも対応できるように、当社は将来必要になるデザインとワークフローを業界の先頭に立って提案していきます。

## 主な概要

| 製品名   | 希望小売価格(税別)  | 発売日   |
|---|---|-------|
| <b>Autodesk® Revit® 2017</b><br>(意匠・構造・設備設計向け BIM アプリケーション) | <ul style="list-style-type: none"> <li>353,000円<br/>シングルユーザー<br/>1年間サブスクリプションの場合</li> </ul> | 4月14日 |

### 主な新機能

- 従来、意匠設計向け、構造設計向け、設備向けにそれぞれ分けて提供していたものを統合して一つの Revit で対応
- 新しい奥行表現とテキストエディタを採用し、設計意図の伝達表現を向上
- 詳細モデル表現が可能な鉄骨ジョイントを提供
- 設備設計モデルを製造用パーツで置き換えることが可能に

(2015年11月に提供を開始した Revit R2 アップデート機能も搭載しています)

| 製品名   | 希望小売価格(税別)  | 発売日   |
|---|---|-------|
| <b>Autodesk Revit LT™ 2017</b><br>(Autodesk Revit で提供する包括的な BIM 機能のうち、3D 詳細設計と図面作製、設計図書の作成機能に特化した簡易版 Revit) | <ul style="list-style-type: none"> <li>66,000円<br/>シングルユーザー<br/>1年間サブスクリプションの場合</li> </ul>  | 4月14日 |
| <b>Autodesk AutoCAD 2017</b><br>(直観的な操作でモデリング、作図、詳細設計を効率的に行う汎用 2D/3D CAD アプリケーション)                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>257,000円<br/>シングルユーザー<br/>1年間サブスクリプションの場合</li> </ul> | 3月22日 |
| <b>Autodesk AutoCAD LT® 2017</b><br>(直観的な操作で作図、詳細設計を効率的に行う汎用 2D 作図 CAD アプリケーション)                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>57,000円<br/>シングルユーザー<br/>1年間サブスクリプションの場合</li> </ul>  |       |

| 製品名  | 希望小売価格(税別)  | 発売日   |
|--|---|-------|
| <b>Autodesk Navisworks® Simulate 2017</b><br>(さまざまな形式の 3D 設計データを統合し、5D 施工シミュレーション、レンダリングが可能なプロジェクトレビュー アプリケーション) | <ul style="list-style-type: none"> <li>128,000円<br/>シングルユーザー<br/>1年間サブスクリプションの場合</li> </ul> | 3月22日 |
| <b>Autodesk Navisworks Manage 2017</b><br>(上記 Simulate に加えて干渉チェックも可能なアプリケーション)                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>385,000円<br/>シングルユーザー<br/>1年間サブスクリプションの場合</li> </ul> |       |

### 主な新機能

- 当社 2017 バージョンへの対応に加えて、プロジェクト全体のレビューを推進するために、他社アプリケーションとのデータ連携もアップデート
- ライセンスの種類を簡単に切り替えられる新しいライセンス管理システム、および製品のアップデート情報や学習コンテンツを提供する Autodesk デスクトップ アプリケーションを提供
- BIM 360™ Glue との共有ビューをサポート

| 製品名  | 希望小売価格(税別)  | 発売日   |
|--|---|-------|
| <b>Autodesk InfraWorks 360™</b><br>(都市開発や土木・インフラプロジェクト向け<br>CIM アプリケーション)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>241,000円<br/>シングルユーザー<br/>1年間サブスクリプションの場合</li> </ul> | 3月29日 |
| <b>主な新機能</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで別売オプションで提供していた道路設計機能(Roadway Design)、橋梁設計機能(Bridge Design)、排水設計機能(Drainage Design)を Autodesk InfraWorks 360 に統合</li> <li>道路計画時の交差点やランプ、環状交差点などの詳細な形状を柔軟に変更可能。検討した案を使って交通シミュレーション(注1)や視距の確認、ドライブスルー アニメーションの作成が可能</li> <li>点群データを読み込み自動的に分類し、地表面を作成(注2)</li> <li>モデルから Web ブラウザで閲覧可能な 360 度パノラマビューを作成可能(注1)</li> </ul> 注1:クラウド サービス 注2:プレビュー段階の機能 |   |       |
| <b>Autodesk AutoCAD Civil 3D®</b><br>(土木設計に特化した CAD アプリケーション)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>321,000円<br/>シングルユーザー<br/>1年間サブスクリプションの場合</li> </ul> | 4月19日 |

| 製品名   | 希望小売価格(税別)   | 発売日   |
|---|--|-------|
| <b>Autodesk ReCap 360™</b><br>(スキャンデータの可視化、計測、編集を行う<br>リアリティ コンピューティング ツール)   | 無料   | 3月22日 |
| <b>Autodesk ReCap 360 Pro</b><br>(複数のスキャンデータの自動レジストレーションや<br>写真から高精度な 3D データを作成するリアリティ<br>コンピューティング ツール)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>46,000円<br/>シングルユーザー<br/>1年間サブスクリプションの場合</li> </ul> |       |
| <b>ReCap 360 Pro の主な新機能</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>スキャンデータのクリーンアップや、スキャンデータからメッシュデータを生成するデータサービスを提供</li> <li>写真に埋め込まれた GPS 情報サポートし、モデル作成に活用可能</li> <li>レーザースキャンからの点群と写真ベースの点群の統合が可能に</li> </ul> |  |       |

※希望小売価格は、日本における当該製品またはサービスに対するオートデスクのメーカー希望小売価格(税別)を示します。希望小売価格にインストール費は含まれません。オートデスク認定販売パートナー、販売店の販売価格はオートデスク認定販売パートナーおよび販売店が決定します。希望小売価格は参考値としてご参照ください。その他の諸条件が適用される場合もあります。

※ オートデスク認定販売パートナー、販売店から購入される場合の価格は、直接パートナーや販売店にお問い合わせください。

以上

#### **Autodesk, Inc.会社概要**

豊かな想像力と発想を基に、より良い世界を創り出す —— オートデスクは、より良い世界を創り出す「デザイン」分野で世界中の人々を支援しています。設計者から、建築家、デジタル・アーティスト、学生、ホビー・ユーザーまで、あらゆる人々が自身の創造力を存分に発揮し、大きな成果を上げられるよう、オートデスクは優れたソフトウェア製品を提供します。

Autodesk、AutoCAD、Civil 3D、Navisworks、Revit、Revit LTは、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。該当製品およびサービスの提供、機能および価格は、予告なく変更される可能性がありますので予めご了承ください。また、本書には誤植または図表の誤りを含む可能性があります、これに対して当社では責任を負いませんので予めご了承ください。

© 2016 Autodesk, Inc. All rights reserved.

Autodesk, AutoCAD, Civil 3D, Navisworks, Revit and Revit LT are registered trademarks or trademarks of Autodesk, Inc., and/or its subsidiaries and/or affiliates in the USA and/or other countries. All other brand names, product names or trademarks belong to their respective holders. Autodesk reserves the right to alter product and services offerings, and specifications and pricing at any time without notice, and is not responsible for typographical or graphical errors that may appear in this document. © 2016 Autodesk, Inc. All rights reserved.